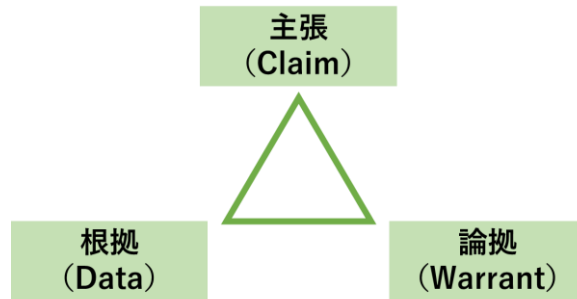


## 三角ロジック(表)

組 番 氏名

今回の授業を受けた後は「主張ができる人」になっているはずですが、でも、主張って何だろう？



授業のメモ

### 問題1

「ある島の住民は靴を履く習慣がない。全員が裸足で暮らしている」

というデータを与えられたとき、あなたはどのように主張をするでしょうか？三角ロジックを使ってみよう。

1. この島の住民に靴を売り込むのは無駄である
2. この島の住民にはぜひ靴を売り込むべきである。

### 問題2

「未成年が携帯電話(スマホ)を持つ際には、保護者はその年齢に合ったフィルタリングをかけなければならない、という法律を作るべきだ。」という意見があります。

その意見に賛成ならば「作るべき」という Claim に合うもの、反対ならば「作るべきではない」という Claim で効果的な Warrant や Data を考えてください。

### ヒント

今回の Data はあなたや班の人たちの経験などが基になります。例えば、「未成年者の〇〇といった意見がある」と言ったものです。よって、今回は客観的な数値が Data とはできませんが、なぜそう主張するかの基になります。そして Warrant は、Data のただの経験談が、実はきちんと Claim に繋がるのだ、とするための論拠(理由・裏付け)です。ここがキーポイントとなるので綿密に検討しましょう。

さらに「作るべき」とする人は、「作るべきではない」の人がどのような Data や Warrant を持ってくるか予想して、それを覆すように仕向けましょう。「作るべきではない」の人はもちろん、その逆ですね。(裏へ続く)

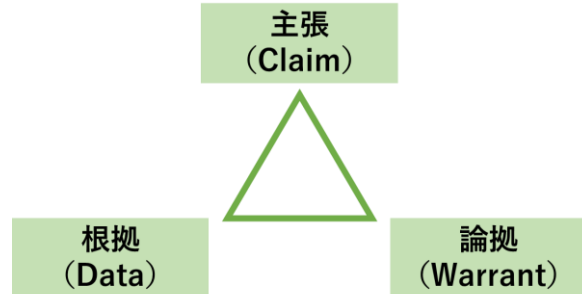
## 三角ロジック(裏)

組 番 氏名

---

Claim: 作るべき ・ 作るべきではない

Data:



Warrant:

授業で学んだことや感想など(リフレクション)

宿題提出日: 月 日 ( )